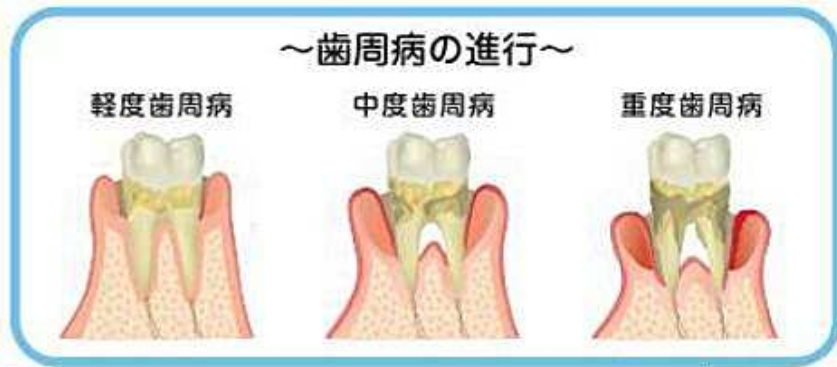


歯周病検査表の見方



歯周病は、自覚症状がほとんど無いために、気が付くと歯を残せなくなっていることもある、恐ろしい病気です。歯周病の治療をせずにかぶせものを作ってしまう、その後すぐに歯が歯周病でダメになってしまう方がとても多いため、しっかりと定期的に検査を行い、ご自分で歯周病の状況を把握しておきましょう！！

スタッフ一同、いつまでもご自分の歯で健康に過ごせることを願っています。

歯の無い所はブリッジが入っています

西暦 年 月 日 () 回目 基本・精密・部分的再評価・混・SPT中 検査者 ()

検査の種類や、検査者の記入欄です
基本検査は歯の周囲 1 カ所の記録、精密検査は歯の周囲 4～6 カ所を記録します。

右上 () 左上 ()

分岐部病変	II	□		□														
出血・排膿	+	+		+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	++	+			
ポケット	4	3		3	2				3				6	6				

唇側

歯と歯茎のさかいに出来た歯周ポケットの深さをミリ数で表します。
4 mm以上は歯周病と診断されます。

動揺度	1	1	X	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	1		
診断	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1		

検査時の出血や膿の検査です
赤の+は出血を表し炎症が強い状態です。
青の+は排膿を表し感染が強い状態です。

ポケット			5	4		2	2			4	3	4	5			7		
出血・排膿	+	+	++			+				+			+	+	+	++		
分岐部病変														III				

舌側

根分岐部の病変の状態を表します。
奥歯は根が 2～4 本あり、根の分岐部に病気ができると、歯を失う確率が高まります。
I は軽度病変で通常の歯周病治療。II～III は歯を 2 つに分割したり、外科処置を行う必要がある場合があります。

分岐部病変																		
出血・排膿																		
ポケット	333	333	343	433	323	323	222	222	323	333	343	443	434	545	444	654		

舌側

歯同士を連結しています

動揺度	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	2	2			
診断	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2			

歯の揺れを測る検査です。0 は揺れなし。
1 は軽度。2 は中程度で固定が必要な場合があります。3 は歯の周囲に骨がなく、病気が広がらないように、抜歯が必要です。

ポケット	333	333	343	433	323	2	2	2			2	3	3	343	434	545	444	654
出血・排膿																		
分岐部病変																		

唇側

歯周病の重症度を 1～3 で診断しています。

右下 () 左下 ()